

てしお

第 125 号
平成 21 年 5 月

議会だより



水芭蕉群生地（干拓／4月30日撮影）

目次

○臨時会、条例の改正ほか	2 頁
○一般質問（5氏12件）	
・石山議員「定額給付金の年度内支給」ほか1件	4 頁
・菊地議員「食肉センターへの出資株」ほか2件	5 頁
・川端議員「火葬場建設の考え」ほか1件	7 頁
・渡辺議員「恵愛荘の指定管理」ほか1件	8 頁
・遠藤議員「道北ドクターヘリ」ほか2件	10 頁
○21年度予算の審査	12 頁
○委員会報告、議会日誌など	14 頁



第3回天塩町議会定例会

3月定例会は、3月9日から19日までの11日間の会期で開かれました。

20年度補正予算などの審議のあと、浅田町長が21年度町政執行方針を述べて休会。17日には5名の一般質問、18日以降は、21年度各会計予算などについて特別委員会を設置し、予算9件、予算関連議案4件の計13件を、2日間にわたり慎重審議。本会議再開後は、特別委員長の報告のとおり、議案は原案のとおり可決し閉会しました。

21年度予算総額

一般会計	39億5千万円
主な事業	職員住宅下水道整備事業
	町有林保育・造林事業
	天塩保育所下水道整備・外構維持補修
	保健センター照明灯改修・外構補修
	振老生活改善センター解体事業
	道路区画線引事業
	防雪柵取付取外事業
	天塩港湾転落防止設備設置事業
	天塩港湾建設事業
	新川団地改修事業
教職員住宅下水道整備事業	
天塩中学校屋内運動場屋上防水改修	
国民健康保険	5億1,620万円
介護保険(保険勘定)	3億6,227万2千円
介護保険(サービス)	5,200万円
老人保健	1,226万円
水道事業	1億9,620万円
下水道事業	1億9,150万円
国保病院事業	7億4,747万3千円
後期高齢者医療	4,100万円
9会計合計	60億6,890万5千円

下記2件の意見書は可決後、直ちに国など関係機関に提出しました。

意見書

北海道の自衛隊体制維持を求める意見書

平成21年末をめぐりに、今後さらに本道における自衛隊の大幅な削減は、わが国の防衛上の問題はもとより、災害発生時の派遣や地域経済への影響など、大きな影響を及ぼすことは必至である。

地域の意向を十分に配慮され、本道における自衛隊の体制が確実に維持されるよう強く要望する。

市町村立病院の経営安定化と療養病床の維持存続を求める意見書

- 療養病床を持つ病院や小規模病院の経営安定のため、診療報酬を増額すること。
- 公立病院等に対する地方交付税措置額の改善については、より一層の交付税措置により、不採算病院等の経営安定を図ること。
- 地域の実情に合わせて医療療養病床を維持するとともに、介護療養病床の役割を再評価し、存続を検討すること。

第1 回町議会

臨時会

1 月 20 日

○町立特別養護老人ホーム

設置条例の全部改正

○ケアハウス設置及び

管理条例の全部改正

○在宅老人デイ・サービスセ

ンター設置及び管理に関

する条例の全部改正

3 条例とも、指定管理者に管理

運営を行わせることができるよ

う条例を改正。

第2 回町議会

臨時会

2 月 18 日

○財産処分の件

陸上自衛隊訓練場用地として町

有地を売却。

【売払える土地】

字サラキシ 7 2 4 0 番 1 の一

部ほか 2 筆 計 3 万 41 m

【売払金額】 1 千 740 万円

条例改正

○地域活性化・生活対策基金
条例の制定

国の第 2 次補正予算に計上された
事業のうち、20 年度内で対応でき
ない予算を基金にし、21 年度事業
へ充当するもの。

○介護従事者処遇改善臨時特例
基金条例の制定

21 年度より、介護従事者の処遇改
善を図るために基金を設定。

○町総合振興計画の策定

新たな協働のまちづくりを進める
ため、21 年度をスタートとする 10
年間の第 6 期計画を策定。

○新規就農等誘致促進条例

現行の要綱を廃止し、条例制定に
より、事業を進めるもの。

○酪農振興基金条例の一部改正

酪農振興基金と酪農振興資金を統
合するもの。

○課設置条例の一部改正

農林水産課と建設課を統合し「経
済課」にし、7 課を 6 課に。

○職員定数条例の一部改正

特養等の民営化に伴い、常時勤務
する一般職の職員の定数を 192 名か
ら 128 名に改正。

○社会教育施設等運営審議会
条例を廃止

財政健全化計画に基づき廃止。

○安全で住みよいまちづくりに
関する条例の一部改正

犯罪被害者等が受けた被害の回復、
軽減、再発防止を図るため、関係
機関、団体との情報交換等連携が
図られるよう規定を追加。

○町営住宅管理条例の一部改正

町営住宅から暴力団を排除できる
よう、関係条文を改正。

○旅費に関する条例の一部改正

鉄道・陸路で、200 km 以上 280 km 未満
の場合に日当の 2 分の 1 に。日帰
り日当加算額を、片道 140 km 以上と
し、5 千円を 3 千円にするもの。

○介護保険条例の一部改正

平成 21 年度から 23 年度までの介護
保険料の改定に伴い、低所得者に
弾力化措置を導入するもの。

○運動公園設置条例の一部改正

社会教育登録団体が使用した場合
の使用料の設定と、小・中・高校
生の無料化を図るため改正。

○中小企業特別融資制度資金

利子補給条例の一部改正
更に 5 年間の期限を定め、利子補
給を継続するもの。

指定管理

○林業研修センター

○町民保養センター

・指定管理者 (株)天塩観光公社
・指定期間 平成 21 年 4 月 1 日
～平成 22 年 3 月 31 日

○特別養護老人ホーム

○デイ・サービスセンター

○ケアハウス

・指定管理者

(社)天塩町社会福祉協議会
・指定期間 平成 21 年 4 月 1 日
～平成 24 年 3 月 31 日

一般質問

定額給付金の年度内支給は可能なのか

町長 申請の順に
可能な限り支給します

質問 定額給付金は、給付金財源法が成立した3月4日の翌日から給付手続きを開始した自治体もあると聞いている。なぜこのように事務作業が遅れているのか。年度内の支給は可能なのか。

給付金の総支給額と対象者、子育て応援特別手当（第2子以降で一人当たり3万6千円）を受給できる対象者の人数と支給額は。

町長 給付金の支給は、年度内に申請の



石山 直継 議員

あつた順に可能な限り支給していきます。現在、申請書送付に向けてシステム改修や金融機関との調整などを行っています。できるだけ早く手続きを進めていきます。

給付対象者は2月1日の基準日で3千730人、支給額は5千769万6千円です。18歳未満は597人、65歳以上は1千20人、それ以外は2千113人です。そのうち外国人登録者は18人です。

子育ての応援手当は、3月11日から対象世帯への通知と、回覧で周知徹底に努めています。支給になる子供は、世帯に3歳以上18歳以下の子供が2人以上いて、第2子以降が就学前3学年の子で41世帯、44人を見込んでおり、総額は158万4千円です。

質問 支給事務の日程は。

家族の代表に支給されるが、個人毎に欲しいとした場合どうするのか。滞納者対策と、町に寄附された場合の対策は。

住民課長 給付金の日程は、3月13日からシステムの改修をし、19日郵便局に申

請書類を投函、21日に各戸配付されます。受付開始は23日からとなり、30日に第1回目の交付をします。

福祉課長

子育て応援手当は、3月19日に第1回目の支払をし、31日までに終わらせたいと思っています。

副町長

あくまでも世帯主を対象に支給す

ることになっています。

町長

滞納者がいた場合も、平等に支給しなければなりませんので、自主的な判断に委ねざるを得ません。ふるさと条例に寄附したいという方の話を聞いています。給付金が有効に使われるのを期待しています。

石山 直継 議員

一般質問

農地防災で出た立木等を 住民の生活燃料に

町長 可能かどうか
相談してみます

った農地防災（富士見地区、123ha）の障害物、立木と埋木の搬出量はどのくらいになるのか。相当数が長年滞積しているが、産業廃棄物として処理される前に、町民に対し活用方法等のアンケートを行い、有効利用すべきと思うがどうか。

町長

埋木処理工によって生じた木材は、現在、北川口に堆積をしています。その量は概ね2千300で、一部は土取場の法面植生の吹付け素材として180利用するほか、木材のチップ等として売却するなど、22年度末までに処理する予定と聞いています。

町民へ払い下げてはとの意見ですが、量の集計・確認に人件費等が発生すること。また、全てを生活燃料として利用できない場合に、不法に投棄される可能性があるという理由から、国では基本的に、自治体など

質問

平成17年度から、国営事業で始ま

適正に処理できる機関でないと払下げできないこととされています。

質問

見る限り何年分も置いてあり、泥炭でかなり埋まり、腐食も非常に進んでいる。

自衛隊立木の時、町民は大喜びで全部リサイクルされた。青年部も川の薪で炭を作り、また川に戻すなど一生懸命やっていた。

役所に行き、町民の声、役場の声として頼むべきと思うが。

農林水産課長

開発では、売れるものは売りたいと考えているようです。

一年一年処理するにはお金が掛かるといふことであり、まとめて整理



▲北川口にある保管施設

する考えのようです。

町長

今の段階では、費用は町負担という話ですから、どこまで可能なものが相談をしてみたいと思います。



菊地 敏 議員

一般質問

食肉センターへの出資株を
売却できないか
町長 独自の考え方で
協議に臨みます

質問

平成元年に誘致した、株式会社上川事業所道北食肉センターの、その後はどうなっているのか。再開の見通し、出資内容はどうか。

町長

この施設は、平成元年に株畜産公社道北食肉センターとして誘致されたものですが、肉牛素牛出荷頭数の減少と、牛肉自由化なども重なり、経営の合理化から、8年に株畜産公社と合併しました。

その後も業務内容の改善は進まず、15年に休業し、16年からは道家畜保健衛生所のBSE検査の拠点として利用されています。

再開について公社に問い合わせをした結果、BSE検査が終了した時点で検討したいとのことでした。

町は開設時に7千510万円出資し、その後増資をし、現在は7千848万円となっています。

質問

出資者として当然、今後どうするのか注視すべきだ。

出資は、営業することを前提にしたものであり、本来、閉鎖・合併の時点で多額の出資は必要ない。合併後に338万円を増資した理由は何か。この株を、町民のために少しでも売却できないか。

農林水産課長

4年に2千300万円増資をし、9千

810万円としましたが、8年に1対0.8の合併で、その80%の7千848万円となりました。

町長

激戦に激戦を重ねて誘致をした経緯があり、相当額の出資をせざるを得ませんでした。

今の財政から考えると、本当に金額返してもらいたい気持ちですが、出資しているのは天塩町だけではありませんので、関係する町村とも協議をする必要があると思います。

町として、独自の考え方も持つて協議に臨みたいと考えています。

菊地 敏 議員

一般質問

緑豊苗畑線を
車両通行可とできないか
町長 安全面も含め
再度検討します

質問

東通から苗畑運動公園に通じる歩道、緑豊苗畑線を車両が通行できるようにできないか。

町長

この線はスポーツ公園を結ぶため、歩行者・自転車用に、平成5年度設置しました。

車両通行には、現状では自転車通行部の4m部分の走行となり、車両の交差が困難であり、道路横断排水も車両通行を考慮していません。また、こまればの森の遊歩道が交差し、歩行者の問題もあります。



運動公園に通じる緑豊苗畑線

拡幅となれば、交差点の敷地不足立木伐採、照明灯の移設もあり、車両通行は困難と考えますが、関係機関と協議をし、可能かどうか検討したいと考えています。

質問

今の問題は解決できないものなど何もないし、関係機関と協議する必要もない。ぜひとも決断をしていただきたい。

道路の安全上の問題といえば、雄信内市街に架かっている橋梁は、いつから大型通行が可能になったのか。

町長

こまればの森の整備から年数も経過していますので、再度検討するに値するのかなと考えています。

住民課長

雄信内の栄橋は、平成19年5月30日に、公安委員会でも町道の規制解除を行ったとのことです。

質問

栄橋の管理者は天塩町である。強度の足りない橋をどうして警察が解除したのか。補強は一切やってない。

町長

経緯を確認しなければ確かなことを言えません。橋の強度は道路台帳で14tとなっており、当然危険ですので、その辺十分認識をして、公安委員会と協議したいと思います。

議員 菊地 敏

一般質問

肥培管理施設 完成後5年で断水とは 町長 反省をし、 万全を期していきます

質問

天塩平原地区、沿岸地区肥培管理給水施設の同時断水について、現在の状況と今後の対策は。

この事業の総額と、町の負担金、受益農家の利用率はどの程度か。

町長

肥培管理施設の断水について、関係者の皆様に長期に不便をおかけしていますことをお詫びします。

平原地区は、2月5日に漏水の連絡があり、その後、開発の応援をいただき、修理を完了いたしました。

沿岸地区でも2月7日、漏水の連絡があり、2月9日仕切り弁を閉め、開発の協力をいただきながら調査しています。いまだ箇所確定にはいたっていません。

両地区の総事業費は約31億3千万円、そのうち町の負担額は10億9千万円。受益農家は対象戸数184戸のうち、利用戸数が120戸です。

質問

膨大な税金を投入してできた施設が、完成後5年で2地区同時に断水する状況ではない。沿岸地区にいたっては1か月半、見通しもつかない現状だそうだが、なぜこんなに時間がかかるのか。

農林水産課長

故障以来、農林水産課を中心に、開発、農協にも応援をいただいています。冬期間で積雪があり、思うように探索が進んでいません。

質問

お粗末なことで、理解できる問題ではない。受益者に対しては大変なことだ。

危機管理体制、マニュアルを作り、早急に見つめ直していただきたい。

町長

町として反省しなきゃならないと思います。真剣に検討し、今後、万全を期していきたいと思えます。



川端 英嗣 議員

質問

商工会、建設協会名で要望書が出ていたが、火葬場の改装の考えはあるのか。
残骨灰はどのように処理している

一般質問

火葬場建設と
残骨灰の処理は
町長 当面は修繕しながら
使用していきます

のか。

町長

火葬場は、建設から35年以上経過し老朽化が進んでいます。炉と台車は、業者により逐次修繕して使用しており問題はないとのことでした。

同規模の改装で、約1億4千万円かかりますが、建設費に対する国・道の補助は見込めません。

残骨灰は、1体当たり1握り程度であり、冬期間は炉の裏手に保管をし、雪解けとともに建物の南側にある保管場所に移しています。

質問

確かに1億4千万は、行財政改革という意味からも大変だろうとは思いますが、考えなくてはいけないと思う。近隣3町が火葬場に限らず、プール、



▲築35年が経過した火葬場

質問

特養、ケアハウス、デイサービス

一般質問

川端 英嗣 議員

恵愛荘等の指定管理で
社協本来の事業は大丈夫か
町長 万全な体制での運営を
期待しています

町長

スキー場など分けてやってはどうか。残骨灰を専門的に無償で引き取っている業者がいて、この辺の自治体は利用しているようだ。遺族の気持ちもあるので検討してはどうか。

8年前に西天北5町で、建設の話合いをしました。豊富町は新しく作ったとか、遠別は修理したとかで、

結果的になりませんでした。少し時間を置いてから検討すべきかと考えています。

残骨を処理する業者がいるのは聞いています。遺族の皆様に、感情的に不遜にならないよう慎重にやっていきます。

の指定管理について、天塩社会福祉協議会(以下「社協」という)は社会福祉法で定められた事業者として当てはまるのか。また、人の命を預かる年間2億3千万円以上のこの大きな事業が、このボランティア的な組織に受ける能力があるのか。

介護職員の不足、所得の減により、事故やサービス低下にならないか大変不安である。社協と特養等の組織図、配置する職員の人数はどうなっているのか。

町長

最高責任者である会長は、今まで非常勤で無償のようだが、今後はどうなるのか。

副町長

既に、条例改正、指定管理者選定委員会などの手続きが完了し、社協では21年4月からの円滑な管理運営に向けて、万全を期して諸準備を進めているところです。

一律に組織されており、選定委員会等でも町が指定管理者制度にしている中では、社協がいいのではという回答をいただいています。

今までは会長の報酬はありませんでしたが、非常勤のまま月2万円を支給すると聞いています。

質問

単なる組織図はもらったが、職員名が入っていない。それを示さずして、この体制でできると言われても納得できない。

最高責任者の報酬が2万円とは驚いた。この報酬で責任を問えて、非

常勤でしつかりとした運営、管理ができるか。

また、この受託で社協本来の事業に影響が出てこないのか。

副町長

人員配置は、2月中に全て終わつたと聞いています。

社協本来の事業もスタッフは揃つたと聞いていますし、今までの経験を生かしながらやっていただけたらと思っています。

会長報酬は、今検討段階だと思えますし、町村によって考え方が変わってくるものと思っています。



渡辺 修勝 議員

質問

特別養護老人ホーム等の指定管理者からの収支計画で、どの部分がコストの削減になって、どの部分がサービスの向上になっているのか。

町長

指定管理期間を3年間とし、直近の数値として、町の19年度決算額と20年度予算額を参考としています。当面は、この3施設の収入不足分

を指定管理料として補てんし、収支採算ラインを確保しながら、継続的・安定的な施設経営を目標にしています。

コスト削減では、大きく人件費、事業費に分類されますが、今日にいたるまで経費削減に努めています。更に職場点検をお願いしています。

社協の職員には、民間意識の定着をしてもらうことが、サービス向上に何よりも重要です。研修機会の充実、責任体制の明確化などにより、利用者のサービス向上に配慮しているところ です。

質問

私が通告しているのは、町の収支計画ではなく、指定管理者からの収支計画である。夕映や公共牧場は、指定管理者から収支計画書が提出され、議員協議会で検討してきた経緯があるが、今回はそれが無い。

今回の民営化に伴い、恵愛荘職員に対して、継続か、退職か、職種変更かの判断を求めた結果、数名が職種変更を申し出たということであるが、この人達の人件費も含め、本当に人件費が削減になっているのか。

副町長

1月15日の全員協議会に、選定要綱、仕様書と合わせ、収支予算計画を提案しています。それを基に、指定管理者の選定委員会に数字を示し、その1か月後に、社協から収支の予算、1千500万円ができています。



恵愛荘・デイサービス・ケアハウスが入っている施設

人件費について、今まで何度も説明していますが、今までの総収入は補償することになっていますので、すぐには大きく差は出てきません。今後、給与改定によって効果が出てきます。

社協からの収支予算計画がありまますので、これを示せということであれば示すことはできます。

質問

必要であれば示すとの説明だが、本来、必要か、必要でないという議論ではない。これが完全な民間団体であったらどうするのか。筋道の通

一般質問

恵愛荘等の指定管理による メリットを明らかに

町長 給与改定による 人件費の削減です

収納対策本部の 活動状況はどうだったのか

町長 収納率アップに向けて 必死に努力していきます

った説明をすべきだ。

事業費の節減で、具体的に賄材料費では約2千万円の計画を組んでいるが、燃料含め、単価がいくら高くても地元なのか。また、公平な調達
がされているのか。

答弁から、民間企業のノウハウはないと判断できるし、事業費等の経費削減は限界で、人件費がらみでサービスの向上はできない。結果的に指定管理をする意味がないという結

論になるがどうか。

副町長

給食費の関係では以前から、町内から生じるお金は町内に循環をするということ、民営化のメリットの一つとして上げています。

民間意識については、各種研修、危機管理委員会等を多様にやっていた。だいたくよう協議しています。

質問

町税等の現年課税分と前年対比の状況、収納対策本部の活動状況はどうなっているのか。

未納者に公共サービスの提供を制限する条例を検討すると答弁していたがどうなったのか。

町長

(収納状況は別表参照)

収納対策本部は、平成19年11月に私を筆頭に設置しました。

各担当課長が多額滞納者や、収納に誠意を見せない方に対し納税相談を行っています。私自身も誓約書等の約束が守られていない多額滞納者である2名と面談し、納付計画を行い、現在は減少傾向にあります。

公共サービスを制限する条例は、住民生活に重大な支障と、生命の存続も危ぶまれる場合もあるため、実施には慎重に時間をかけて対応して

いきたいと考えています。

質問

収納対策本部を立ち上げ活動しているのに、町税等は、総括的に前年度の収納率を下回っている。なぜこのような結果が出たのか。

不納欠損は、町民の負担公平の原則にも反するので、対策として何か考えるべきものはないのか。

住宅使用料は、保証人への対応にもしつかりとした対策が必要である。

町長

特に、農協（農家）が大変苦勞を

されて、収めてくれていることは本当に感謝をしなければならぬと思っています。また、これまで町に税金を納めてくださった全ての人にも感謝をすべきことと思っています。

率が一方向にいい結果になってこないのは、経済状況が非常に影響しているのかなと考えています。

差押えまで行つた段階の人もいますが、実際に差押えをしても、本当に物が売れるのかという問題もあり、この事務を考えたら非常に慎重にならざるを得ません。

制限条例について、先般の議会でも前向きに検討するとしていますが、今の経済情勢の中で住民の感情を逆なでするようなことが本当にできるのか、実施する方向になつてきましたら、その内容について協議をさせていただきます。

質問

経済状況は、滞納している人だけが悪いわけではなく、全町民、全国民が同じ経済状況の中で頑張っている。完納する人が楽で、滞納する人は大変だという理解をされては困る。納期限に合わせて収納対策本部も徴収にあたるべきと考えるがどうか。

町長

滞納者には納期限ごとに、対策本部が動くように進めるなど、今後も必死に努力したいと思えます。

収納率の状況

(平成21年2月末現在)

	調定額	収納済額	収入未済額	収納率%	前年率%
町 税	366,653,215	341,225,243	25,427,972	93.1	93.6
国 保 税	145,740,900	133,985,125	11,755,775	91.9	93.7
住 宅 料	68,711,100	56,756,300	11,954,800	82.6	89.0
介護保険料	48,305,000	47,619,660	685,340	98.6	98.5
保育料	25,337,690	22,939,610	2,398,080	90.5	89.8
水道料	131,610,930	129,476,355	2,134,575	98.4	97.2
下水道料	40,183,300	39,656,880	526,420	98.7	96.8

※水道料、下水道料は3月10日現在

一般質問

道北ドクターヘリに どう関わっていくのか

町長 関係者との詳細な協議は
4月以降になります

質問
ドクターヘリは、平成21年度に、道北と道東に配備されることが決定したと報道された町はどのような関わってきたのか。

道北は、ヘリの拠点を旭川赤十字病院とし、格納庫を旭川医大に設置する方針が決まった。負担割合はどうなるのか。

町長
20年4月に旭川医師会が中心になり、知事へ早期配備の要請が行われ、8月に道北地域の町村会や開発期成会、医療機関、消防本部等が運行調



遠藤 功 議員

整研究会を設立し、知事への陳情が行われてきました。
ドクターヘリは大幅な時間短縮になることと、救急専門の医師と医療機器が配備されていますので、人命の維持保全には大きな効果があるものと思っています。
市町村負担などの詳細は、まだ決まっていますが、応分の負担は必要と考えています。

質問
ヘリの運行は、今年10月から始まる。町として、医療機関、救急体制との協議は、どのように進めるのか。費用の問題だが、旭川医大につくる格納庫が、約1億円掛かるそうだが、利尻・礼文までカバーすることになっており、中間点に給油施設が必要で、その施設を天塩町が要望するなど研究してはどうか。

町長
給油施設が豊富にあるそうですが、その話はまだ決まっています。
消防等にも具体的な話が何もないというところで、年度が変わるあたりから動きが活発になると思います。
議会、町民の皆様には資料ができません。協議とお知らせをします。

遠藤 功 議員

一般質問

町民に財政健全化計画の 方針転換を説明すべき

町長 どんな方法が良いか
検討します

質問
平成19年11月に町民懇談会を開き、22年までの4年間、財政健全化計画に対しての理解を求めたが、スキー場の廃止、プールの統合は、町民からの強い要望を受けて継続とした。

また、20年度に近距離日当を廃止したにも関わらず、21年度に条例改正し支給距離の短縮、パークゴルフ場の有料化を事実上見送るなど、計画半ばにしての方針転換は、町民に対し、その理由を懇切丁寧に説明する責任があると思う。

財政健全化計画の進捗状況は毎年

度、評価・見直しするとしているが、どのような手続きを経て行おうとしているのか。

町長
スキー場は、経費のうち労務的業務をスキー連盟が担うということで、引き続き開設してほしいという強い要望があり、期間やリフト運行時間を短縮した結果440万円が圧縮されます。プールは、雄信内地域やPTAの皆さんから清掃、草刈等の協力をするので継続してほしいとの強い要望があり、期間等を短縮した結果、32万円が圧縮されます。

今回、住民の協力という新たな行革の手法は、地域の課題を行政と地域や利用団体の協働により解決する取組みの一つであり「協働のまちづくり」に沿うものと考え、当分の間、両施設を継続することとしました。

説明責任ですが「まちの財政」や「広報紙」などの広報媒体により、変更点について分かりやすくお知らせをし、理解を得たいと思います。

副町長
近距離日当は、行政委員会等の委員が留萌市等に出張した場合、食費等の負担が生じるため、改正されることとなります。

パークゴルフ場は、利用者の利便と料金徴収コストの削減を図るため、協力金方式にしようと考えています。計画の評価と見直しは、各年度の数値を行政改革推進委員会に報告し、

計画達成が困難となる場合には、見直しの諮問をすることになります。

質問

広報紙など書面での説明ではなく、毎年度、町政懇談会を開き、言葉で広く町民に理解を求めざるべきだ。

旅費は、廃止しようとする時に、こういうことになることは明らかだった。ちよつと情け過ぎないか。

歴史資料館とプールは、200円の料金を設定したが、入館者数は激減した。この状況を21年度も続けるのか。

町長

旅費の関係では、仕事を休んで参加される方々がたくさんいます。少しでも報いたいと踏み切りました。

公共施設の利用減は、目に見えていますので、検討を始めていきたいと考えています。



▲統計計画があった雄信内プール

町民への説明は、新たにどんな説明をすべきなのか検討します。

遠藤 功 議員

一般質問

恵愛荘等の指定管理事業から町派遣職員の引き上げを町長 少しでも意に沿えるよう努力を重ねていきます

質問

特別養護老人ホームなど3施設を、町社会福祉協議会に指定管理しようとしているが、

○指定管理候補者からの申込書類の審査結果と評価。

○選定委員会における審査の内容。

○指定管理団体となる予定の社会福祉協議会からの町派遣職員引上げについてどうだったのか。

町長

申込書類は、選定委員会において厳正に審査され、サービスの向上、施設の適切な維持・管理と経費の縮減、人員、資産、経営の規模と能力など、いずれも可とする答申がだされました。

選定委員会の審査では、組織運営の自立性の確保、自助・自浄作用の働く機構システムの構築などの付帯意見が付されました。

社協では、介護、自立支援、福祉サービス、障害・福祉団体指導など、広範な事業を受託展開しており、その統括として派遣職員は重要な役割を担っています。そのあり方について、慎重に対応していきたいと考えています。

質問

どういう形で選定したのかを聞いている。例えば「町民の平等な利用の確保」では、どういう考え方が相手から出されたのか。

町長は何度も「社協は大丈夫です、業務を十分にできます」と答えているのに、なぜ職員を派遣しなければならぬのか大疑問だ。経費の節減をするのであれば、町職員を引き上げたかどうか。更に、もう1名、職員を派遣すると聞いたが。

副町長

例えば「町民の平等な利用」では、基本的な考え方に基づいてやっていただけると解釈しています。

「施設の効用を効果的に発揮」では、協定書、仕様書にきめ細かく指示しており、社協からもそのように出てきています。

「経費の節減」では、積算、収支計画が妥当であるということです。

「施設を安定的に管理運営できる人的体制」については整備されており、「財政的基盤」については、3月議会の予算に出ています貸付金を利用し、安定経営を目指していくという形です。

もう一人の派遣については、以前から議会でも説明させていただいています。

質問

なぜ事務部門の職員1名を派遣するのか納得できない。

今後、指定管理事業をチェック・指導する福祉課長が、社協の理事になつていくが。

町長

福祉課長がなつている社協の理事は、4月以降外れます。

受け皿となる団体がやるという強い意志があります。社協がやることにより、職員の待遇問題、サービス、地元と密接にできる部分を重視しています。

職員も、できるだけ早く引き上げる方法はないか、少しでも意に沿えるよう、努力に努力を重ねて頑張りたいと思います。

平成 21 年度予算審議

3 月 18 日から 2 日間にわたり審査された質疑内容の一部を紹介します。

予算等審査特別委員会

最低限度の人にしては。

非常に悩みましたが、一昨年市長が来てくれています。礼として、一度は返したいと思います。

森委員

振興基金を使えないか。

町長

検討させていただきます。

●【天塩高校通学助成事業】

川端委員

いつまでやろうとしているのか。

町長

昨年からスタートしており、効果があつたと思います。もう少し見極めていきたいと考えています。

●【消費者行政推進経費】

石山委員

44 万計上されている。

住民課長

消費者被害の弁護士、研修会・講演会の参加費用などです。

●【中央町民会館】

石山委員

約 126 万円の増になっているが。

住民課長

ストープ 6 台分を交換するためです。

●【高齢者の交通安全対策】

遠藤委員

高齢者に免許の返納を進めていく町村がある。

町長

専門家の意見を聞くなど、慎重に検討していきたいと思っています。

●【交通費助成事業】

遠藤委員

この制度の内容は。

振老、更岸沿線の足の確保として、年間 48 枚のバス無料乗車券を発行します。対象は 20 歳以上で運転免許のない方です。

●【町内会館】

遠藤委員

850 万円の補助金を見ているが。

住民課長

振老町内会館の新設です。

●【代替バス車両更新補助金】

森委員

622 万円とあるが、新車の購入か。

住民課長

60 人乗トイレつきで、総額が 3 千 610 万円を管内の町村が負担します。

●【天塩更岸線のバス通年運行】

遠藤委員

今年度 120 万計上されている根拠は。

住民課長

更岸の土日祝日と、夏休み等における一般住民と生徒の足確保です。

遠藤委員

通年運行であれば、今走っているバスとなぜ 1 本化しなかったのか。

町長

無駄のない運行方法を検討します。

●【監査委員報酬】

遠藤委員

昨年、管内の状況をみて検討するとしていたが。

行政改革課長

地方制度調査会でも議論されており、7 月末の答申を待っています。

●【社会福祉協議会補助金】

町長

渡辺委員

補助金 891 万の使われ方は。

福祉課長

福祉活動専門員、臨時職員 2 名、派遣している事務局長の人件費です。

●【敬老会】

遠藤委員

事業内容は。飲み物を出す考えは。

福祉課長

今年も松村一郎ショーを考えています。飲み物は用意した方がいいという話は伺っています。

●【老人福祉センターの入浴廃止】

遠藤委員

廃止後の対策をどうするのか。

福祉課長

本当に風呂に困窮されている方 15 名に年 52 回、1 回 250 円の温泉券と、片道のバス回数券を提供します。

●【外出支援サービス】

遠藤委員

稚内へ通院する患者の対策は。

福祉課長

稚内には 2 名が人工透析で通院しています。引続き検討します。

●【高齢者の火災報知器設置】

菊地委員

高齢者でも所得がある人が対象なのか。本当に困っている人につけるべきだ。

福祉課長

生活保護世帯、身体障害者世帯には、共同募金会で取付ける予定です。

町長

一番良いあり方は何か、再度検討してみたいと思います。

●【経費の節減】

菊地委員

ほかに見直すところはないのか。

町長

創意工夫をし節減に努めます。

●【町有林の造林】

遠藤委員

振老町有林の伐採跡地の造林方法はどう考えているのか。

農林水産課長

6 ha の面積に、トドマツを ha 当たり 2 千本植える予定です。

菊地委員

グイマツ、カラマツを植えると町民が楽しめる。

農林水産課長

検討していきます。

●【姉妹都市ホーマー市親善訪問】

遠藤委員

提携 25 年記念として 13 名分 240 万円計上されている。

●【母子保健事業】

渡辺委員

予算が倍以上になった理由は。

福祉課長

妊婦検診を今年から14回に、妊婦の超音波検診を6回にしました。

●【農業開発公社負担金】

菊地委員

公社は90億円の埋蔵金を持っている法人だ。負担金はいらないのでは。

町長

全道の関係市町村も負担しています。留萌町村会や道に照会し把握します。

●【乳牛検定組合補助金】

菊地委員

この組合を今後どうするのか。

農林水産課長

搾乳農家119戸、加入戸数69戸です。農協でも加入の啓蒙をしています。

●【栽培漁業】

菊地委員

しじみだけでなく、ツブ、ウニなどの栽培計画を立てるべきでは。

町長

今後の可能性、夢づくりとして検討したいと思います。

●【トド被害対策】

遠藤委員

漁業者から漁網被害が多いと聞いている。

農林水産課長

本年度も78万円をみていますが、足りないとは聞いていません。

川端委員

漁業者から困っていると聞いている。

漁業者の意見や現地確認をし、更に方策を検討したいと思います。

●【商工振興事業】

川端委員

国の2次補正によるプレミアム商品券は大変好評だった。そのような対策をもう一度やらないのか。

町長

気持ちは十分わかります。町の財政が絡むので慎重にしたいと思います。

●【天塩産品味くらべ】

石山委員

牛乳、魚介料理の研究を。

町長

大いに振興を図っていくべきもので、今後も関係者の協力をお願いしたいと思います。

●【天塩川の治水】

菊地委員

円山小学校の辺りに無堤地区がある。期成会に強く求めてもらいたい。

町長

早急に要望していきます。

●【橋梁点検委託事業】

石山委員

何箇所点検するのか。

建設課長

町の管理は103橋で、そのうち39橋を調査します。

●【天塩港湾】

菊地委員

見直す時期にきているのに、審議会を開いていないのはどうしてなのか。

町長

最終段階に向けて今、作業を進めているところ。21年度には、相当

話が進む気配にありますので、もう少し時間が必要です。

●【住宅入居選考委員会】

遠藤委員

選考委員会の回数を減らした理由は。予算がなくて選考委員会が開けないということがあった。

菊地委員

柔軟に対応していきます。

●【ハザードマップ】

遠藤委員

事業の中身と活用方法。

住民課長

地図を主体にした20頁の冊子で、津波、地震などを網羅し、住民が避難できるようにしていきます。

●【教育委員会事務局】

菊地委員

教育委員会を役場に持ってきては。

町長

職員数、業務量、パソコン等の機具を整理し、検討したいと思います。

●【町税の滞納】

渡辺委員

徴収にどんな努力をするのか。

住民課長

出納閉鎖に向けて呼出し、臨戸訪問や、より強硬に徴収に力を注いでいきます。

●【情報交流センター使用料】

渡辺委員

以前、21年度中にレストラン使用料を見直すとしていたが。

町長

行政改革で検討したいと思います。

●【雄信内生活改善センター】

遠藤委員

地域に譲渡できるか検討するとしていたが。

町長

雄信内支所をなくすことはできないと思いますので、結論を出すのは時間が必要です。

●【各種使用料】

遠藤委員

各施設が、使用料の改正に伴い、全体的に収入が落ち込んでいる。総体的に見直す考えは。

町長

極端な現象が表れているので、再検討すべきものと考えています。

●【住宅使用料】

川端委員

連帯保証人にも請求しているのか。

住民課長

保証人にも文書通知していきます。

●【電源立地地域対策交付金】

渡辺委員

積算根拠は。

企画商工課長

特別交付金は、毎年約2千万円です。促進対策交付金は、平成15年から12年間で約1億6千万円と決まっております。町村の自由裁量で使えます。

●【看護師の確保】

菊地委員

看護師が相当不足している。

町長

あと2人は確保したいと思っています。相当の待遇を新たに考え、確保に努力していきます。

議会日誌



1 月

- 25 北海道議会議員工藤敏郎氏道政報告会〔羽幌町、議長・副議長〕
- 26 管内市町村長・議会議長意見交換会〔羽幌町、議長〕
- 29 全員協議会〔9議員〕
- 30 総務文教常任委員会〔全委員〕

2 月

- 17 産業厚生常任委員会〔4委員〕
- 18 第2回天塩町議会臨時会〔全議員〕
全員協議会〔全議員〕
- 20 自由民主党畜産酪農小委員会視察来町〔議長ほか6議員〕
- 25 平成21年度畜産酪農関係対策要請〔～27日、東京都、議長・遠藤議員〕

3 月

- 3 議会運営委員会〔全委員〕
全員協議会〔全議員〕
- 6 高齢者大学はまなす学園卒業式〔議長〕
- 7 飯島ゆかりさんを囲む「新春の集い」〔留萌市、議長〕
- 9 第3回天塩町議会定例会〔～19日、全議員〕
- 15 自衛隊入隊予定者激励会〔稚内市、議長〕
- 24 留萌管内町村議会議長会臨時総会〔苫前町、議長〕
- 25 天塩町教育三者合同送別会〔議長〕

4 月

- 3 全員協議会〔全議員〕
- 6 第4回天塩町議会臨時会〔全議員〕
- 7 懸案事項要請〔～9日、東京都、議長〕
- 17 天塩町高齢者大学入学式〔議長〕
- 18 支庁制度改革等に係る地域懇談会、留萌地域総合開発期成会定期総会〔小平町、議長〕
- 20 教育三者合同歓迎会〔議長〕
- 28 議会広報特別委員会〔全委員〕
- 29 鏡沼海浜公園オープン式・クリーンアップ作戦〔議長ほか〕

5 月

- 8 天塩町農業協同組合通常総会〔議長〕

所
管
事
務
調
査
報
告

産業厚生常任委員会

調査日 平成21年2月17日
委員 石山、川端、後藤
菊地

○町道の除排雪状況の

調査結果

各路線とも路面状況は良好で、冬季交通安全確保に支障がなかった。雪捨て場について、今年から国により天塩川の水面状況を監視できる

ようカメラが設置され、雪捨て場の高さが制限されたことにより、町の説明では、来年度から新たな雪捨て場の確保が必要とのことであった。また、産士線と更岸2線は、掘削状態の路線で除排雪作業に支障があると説明された。産士線は天塩川の堤防嵩上げが終了する2年後に、築堤上が使用できるので解消されるが、更岸2線は道路わきの農地の掘削に伴うので解消は困難と見られた。質疑では、昨年も意見があった、排雪委託事業の1社の単価随意契約について、希望する町内企業間等での競争入札などで、透明性を高めるべきとの意見がだされた。町は、他町の委託方法等を参考に検討していくとした。

21年度一般会計補正予算(第1号)

歳入 (単位:千円)	
緊急雇用創出事業ほか	41,623
中小企業特別融資貸付金	20,000
計	61,623

歳出 (単位:千円)	
てしお観光客誘致事業	12,160
観光農園運営事業	10,140
天塩砂丘活用雇用創出	8,400
観光牧場整備事業	7,660
緊急雇用対策事業	3,335
中小企業融資預託金ほか	19,928
計	61,623

第4回町議会
臨時会
4月6日
次の補正予算を可決しました。

○天塩高校の2間口維持

今回、同校における最終合格者は42人になり、2間口を維持することになりました。これにより、明年度も2学級80人募集は確実になると思っています。同校存続のために、多くの関係者の方々の支援と協力に深く感謝を申し上げる次第です。

○自衛隊宿営地の町有地売却

財産処分議決後、2月24日に北海道防衛局と不動産売買契約を締結。3月5日に分筆登記がされ、3月23日に売却金額1千740万円が収納されました。

行
政
報
告